

闇に降りて、光を生きる

永田 円了



闇に降りて、光を観る

自分の闇を受け入れる

元型とのつき合い方

1. 自分の闇から逃げないこと
2. 自分の闇と戦わないこと
3. その場に踏みとどまって、自分の闇をじっくり観察すること
4. そして自分の闇を受け入れる



- ★自分の闇で、誰かの闇を照らしたい
- ★それは、光ではないんです

★揺れている人に手を差し伸べたとき、自分の揺れは止まる

第三のみち： 他者との関係の中で自分を創って行く

課外授業おひき先輩



松井守男 (画家)

キミだけの
光を描こう！

さよなら芸術座！48年間の歴史の幕引きは



放浪記、最後の台詞は？

お芙美、あんた、幸せじゃなかったのね



- ★一番好きな色と、一番嫌いな色を混ぜる
- ★目を閉じて描く

自分の枠を超える



日本人： 闇を楽しむ／事例・ 悲しい酒、 放浪記

欧米人： 闇から光へ／事例・ オペラ座の怪人、



五番街のマリーへ

★日本語の歌詞
闇を楽しむ

高橋真梨子

★英語の歌詞
闇から光へ



五番街は近いけれど、とても遠いところ
悪いけどそんな悪い、寂してほしい

Though I'm near the place that I call Fifth avenue. I can't go, it's too far for my soul.

Understand how I feel. Painful memories are real but my heart will always be there.

永田 円了のホームページ：www.enryo.jp